

○大老	の補佐→のちに	の	の補佐
○	( )		
	・「文武忠孝を励し、礼儀を正すべきこと」←それまでは「弓馬の道」		
	・主君に対する忠や父祖に対する孝、礼儀秩序を重視		
	・文治主義の徹底		
○	( )の奨励		
	・綱吉自ら	に学ぶ	
	・	の建設…学問所を併設し、	
		を	に任命
○			
	・生き物の殺生禁止…行きすぎた禁令に庶民は迷惑		
○			
	・喪に服したり忌引きをしたりする期間を規定…死を忌み嫌う風潮		
	※綱吉政治…武力で立身出世するという戦国時代の価値観が完全になくなる		
○経済的転換			
	・金・銀の産出量の低下…収入の減少		
	・明暦の大火後の復興で支出が増加		
	→勘定吟味役	による貨幣の改鑄	
		の鑄造（金の含有量を減らし、	をかせぐ）
	・	（物価の騰貴）を招き、庶民の生活を圧迫	